

に對して故意を表す。資本の攻勢に當つて労働運動の中堅を打ち倒す金尾産業の組合を對しては、若くは第一層猛烈であると思ふ。しかし一般の全労働者には非常に階級意識に欠けてゐる。この時に當つて、如何の未組織労働者の組織の任務は極めて重大である。同時に如何の全労組合の陣營が著しく分散してゐるから、此れを統一するために産業別合同を促進しなければならぬ。此の二つの任務に就いては、我々には當を得てゐる。故に原案に賛成である。

塩田君(北野)。曰今後の運動方針のことで、(一)曰集中の組織の充実(二)項たる曰中労集権の完成と特別活動部門の充実を以ての会費値上げするを曰と保留して原案に賛成である。

関根君(豊岡)。討論を打切つて審議委員会に先分審議を附托したい。審議委員会は議長指名による五名の委員による構成する。右の動議を提出する。(異議なし)

議長。委員附托に異議はありませぬか。(異議なし)五名の委員は議長指名にて異議はありませぬか。(異議なし)では指名します。

長江君。塩田君。関根君。菊田君。澤本君以上五名で、委員長は長江君。直ちに分審議していただきます。

関根君(豊岡)。會計審査委員会報告が出来るまで待つてから、その報告もお願いいたします。

議長。これは會計審査委員会報告と委員長の高岡君から願ひします。

高岡君——(登壇)。

菊田君(川崎)。會計審査委員会報告に對する緊急動議を提出します。

議長。緊急動議に異議はありますか。(異議なし)——(成す)。

菊田君。組合の實力はどの會計によつて分るものであるからこの會計と公開の席上を求めたい。これは如何の点でまつていと思ふから、差し控へたい。だから會計の内容を公開せよ、たい。公開の結果に對して問題があらうか、ないかおれを報告するに留めたい。

議長。曰今の緊急動議に異議はありますか。(異議なし)——(菊田君一致動議可決)。(是れは動議に従つて御報告を願ひします)。

高岡君。大正十四年九月から十五年一月までの會計を收支に從つて詳細に調べたが、全然誤りがないことが、審査委員会に認められました。

議長。報告に對して質問はありますか。(一声……なし)。(これは、審査委員会報告の報告と異議はありますか)。(菊田君……)次に、東京の會計に關する決議文起草委員会によつて作られた決議文を、委員の発表するからであります。

委員長。上野田君。(朗読)

決 議

関東全労働組合十五年度大会は、委員会が今日まで、労働者の利益に促進し、増取を促進し以て之を被弊せしめた、如何に労働者を將に團結の中心に陥らんとする際にあり、全労働者委員が此の生活苦より進歩人とする極めて至善なる西井永志提出せるに、勿論、如何に日頃、ロシヤ欲能くなき階級階級を以て